

# 寺社Now

www.jisya-now.com

インタビュー

金峯山修験本宗新管長

**五條 良知**

金峯山修験本宗第5代管長  
総本山金峯山寺第31世管領

チャレンジ特集

400年の眠りから醒めた四国最古の禅寺

**田村 航也**

曹洞宗 城満寺住職

巻頭特集

寺社の社会貢献 —自然災害への備え—

**防災拠点としての  
寺社**

特別寄稿

—観光立国—

寺社に求められる新たな役割

**デービッド・アトキンソン**

クローズアップ

『神仏霊場巡拝』の道

**田中 恆清**

神仏霊場会会長（石清水八幡宮宮司）

お寺・神社向け情報誌

vol.6

SEPTEMBER 2015



# 神社仏閣の 警備はCSP

雨ニモマケズ  
風ニモマケズ  
雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ  
丈夫ナカラダヲモチ  
慾ハナク  
決シテ瞋ラズ  
イツモシヅカニ  
ワラツテイル



想う。守る。警備する。



協力：林風舎

セントラル警備保障株式会社

〒163-0831

東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル

[www.we-are-csp.co.jp/](http://www.we-are-csp.co.jp/)

お問い合わせ先

担当：営業第三部 角(カド)・新井・原田

(平日 9:00~18:00) 03-3344-2077

(時間外及び土日祝日) 0120-810602

## 巻頭特集

02 寺社の社会貢献 — 自然災害への備え —

# 防災拠点としての寺社

釜石市と「地域の安心確保連携協定」を結んだ釜石仏教会  
塩竈市と「災害時における施設利用に関する協定書」を交わした志波彦神社・鹽竈神社

08 **チャレンジ特集**

## 400年の眠りから醒めた 四国最古の禅寺

長き眠りから目覚めさせたのは人々の思いだった

16 **クローズアップ**

『神仏霊場巡拝』の道

## 田中 恆清

神仏霊場会会長（石清水八幡宮宮司）

20 **インタビュー**

金峯山修験本宗第5代管長 総本山金峯山寺第31世管領

## 五條 良知

28 **特別寄稿**

— 観光立国 — 寺社に求められる新たな役割

一般社団法人 全日本社寺観光連盟 理事 株式会社小西美術工芸社代表取締役会長兼社長

## デービッド・アトキンソン

10

### PICK UP

30代以上の晩婚層からの要望が急増！  
神社・お寺で挙げる結婚式

12

### 行政・観光ニュース

グローバル MICE 強化都市に  
5都市が決定

14

### トレンドNow スペシャル

地方創生における「物語」の重要性について

18

### トピックス

京都・真宗本廟（東本願寺）同朋会館「本廟奉仕」  
真宗本廟の清掃奉仕活動と共に、  
現在に残す「雑魚寝」の由来。

19

寺社旅研究家 堀内克彦 宿坊研究会レポート04  
宿坊を開設するための3つのハードル

22

### 職人技

愛知 狛犬屋 巽彫刻

23

### 活性人

専正寺住職・デイサービスまごころ代表  
久津谷 俊行

24

### うちのお宝

宮城・成覺寺 清海曼陀羅  
宮城・羽黒山鳥屋神社 奥州石ノ巻図

26

### 野田博明 風まかせ06

宮廷女官の嫉妬の炎を鎮めた寺は…

32

### トレンドNow

禅とITがコラボレート 歴史ある禅寺で「ハッカソン」  
「踊躍念仏」を伝承する蓮華寺がダンサーを支援する  
「踊躍賞」を創設





岩手県釜石市

巻頭特集 寺社の社会貢献 —自然災害への備え—

# 防災拠点としての寺社

東日本大震災以降、寺社は災害時の防災拠点として注目され、地域によっては自治体と協力し防火体制や備蓄品の整備が進んでいます。防災をめぐって寺社と地域住民や自治体に新しい関係が芽生えています。

宮城県塩竈市

SEPTEMBER 2015 寺社Now 02





岩手県釜石市の仙寿院



(上) 仙寿院の避難物資のストック

(下) 仙寿院ではお墓を失った方の位牌や、身元不明の遺骨などを安置している。いまでも多くの方がここに手をあわせに来る



宮城県塩竈市の志波彦神社・鹽竈神社

未曾有の大災害となった東日本大震災。発生当時の被災地では、自治体の指定避難所になつていない寺院や神社、教会、宗教施設が長期にわたり被災者を受け入れ、緊急避難所・救済活動拠点の場としての機能を発揮した。これにより、震災後は宗教施設と災害協定を締結する自治体が急増し、災害時に対する寺社の役割に関心が高まっている。

年間5千万人が訪れる日本有数の観光都市、京都市では、全国で初めて観光客に特化した災害協定を、寺社や旅館、ホテルと締結。帰宅困難となった観光客が仮眠や応急手当を受けられる「一時滞在施設」として清水寺や天龍寺、真宗本廟（東本願寺）などを、また「緊急避難場所」として高台寺や八坂神社、円山公園などを確保した。

寺社は、周囲を見渡す場所にあるべきという思想から、歴史的に高台に立地する傾向があった。津波の多い地域においては、自然災害から免れるため意図的に高台へ寺院を建立したとも考えられている。また寺社は、日本で最も信仰者数の多い宗教施設であり、日頃からお祭りや年中行事が行われ、地域コミュニティの一角として住民には親しみのある身近な存在だ。それだけに、立地や大人数を収容可能なスペースがあるという利点のほか、災害時は不安な避難生活の中で被災者の心の支えにもなるという重要な役割を担っている。

こうした指定避難所としての宗教施設の活用・役割に、全国の市町村が注目を集めるなか、自治体や地域社会と連携をとりながら災害協定を締結した岩



塩釜港の最も湾奥に作られた震災を伝えるモニュメント

手県釜石市地域の17の寺による任意団体「釜石仏教会」と、宮城県塩竈市の「志波彦神社・鹽竈神社」の事例をご紹介します。今後各地でこのような動きが進んで行くと思われる。避難運営のルールや食料・水の備蓄、また心のケアなど、災害時の指定避難所における取り組みや心構えをぜひ参考にさせていただきたい。



志波彦神社・鹽竈神社の境内に設置された備蓄倉庫





(上)先の震災ではこの本堂で約400名の被災者を収容した  
(下)避難物資のストック。多くの物資を納めるため部屋を増設した

釜石市と「地域の安心確保連携協定」を結んだ釜石仏教会

# 寺社の果たす役割は大、日ごろの地域交流が鍵

## 震災による自然発生的な協力

2011(平成23)年3月11日、岩手県釜石市の仙寿院には東日本大震災の避難者が駆け込んだ。建物内は576名、境内は183名にも上る人々で溢れ、151日間、避難所の役割を果たした。

「水も食料もありませんでした。12日におにぎりが届きました。だが、数が少なく3人で1個を分けるという状況でした。14日に、建物に入れない避難者を受け入れてもらおうと、普段は付き合のない曹洞宗の寺に行きました。すると、その寺には湧水がありました。うちには保存米があったので、その寺の水とうちの米でおかゆを作り、2週間の食料を賄いました。また、無事な寺の住職で分担し、安置所と火葬場を廻ってご回向をしま

## 宗派を越えた釜石仏教会を設立

3月19日には、芝崎住職が会長となり、釜石市と大槌町の17寺院で釜石仏教会を立ち上げた。生存者と死者の救済のため宗派を越えて協力し、任意団体として行政に働きかけるためである。仏教会は身元不明者の合

した。宗派は違っても衆生救済の教えは同じ。寺社同士の協力が自然にできていました」と仙寿院の芝崎恵應住職は振り返る。



お話を伺った芝崎恵應住職



日蓮宗 釜石市  
日澤山 仙寿院

〒026-0022  
岩手県釜石市大只越町2-9-1  
TEL.0193-22-1166(代)  
http://senjyuin.info/

## 地域に開かれてこそ機能する

寺社は広いだけでなく、畳や

に、2013(平成25)年10月には災害時に寺院を避難者収容施設とすることなどを定めた「地域の安心確保連携協定」を釜石市と締結した。

「協定により、災害時の避難者の誘導や支援物資の供給が円滑になります。当山では避難者3日分の食料を常時確保しています。発電機も購入しました。啓蒙のため、本堂へ駆け上がる『韋駄天競争』を毎年開催したり、学校の研修を受け入れたりもしています」

絨毯もあるので体育館よりも快適で、女性には安心感もあるだろう。心のケアも期待できる。災害が多発している昨今、寺社に期待される役割は大きい。

「最も大切なのは地域との繋がりが。町内会の会合に場所を提供するなどして地域に開かれていけば、速やかに避難できるはず。また、災害時には地域の人からの情報や手伝いが不可欠。それも、地域に根付いてこそ得られます」

芝崎住職は今後も地域とともにある寺院でありたいと、ボランティアの受け入れや会社の立ち上げ支援、悩みごとの相談など地域住民の生活全般において尽力している。



塩竈市と「災害時における施設利用に関する協定書」を  
交わした志波彦神社・鹽竈神社

# 「お山」と共に守る絆 地域の助け合いの拠点

「お山」の道場が指定避難所  
助け合いの拠点到

陸奥国一之宮として、古くより  
朝廷をはじめとする崇敬をあつ  
め、「しおがまさま」との尊称で  
知られている、宮城県塩竈市の  
志波彦神社・鹽竈神社。そのこ  
神域「二森山」を地元の人たちは  
親しみをこめて「お山」と呼ぶ。



(上) 境内の避難指定場所となる一森山道場。外に備蓄倉庫がある (中) 一森山道場の内部 (下) 備蓄倉庫内には168人、3日分の備蓄を保管

東日本大震災の際にも、地震や  
津波から逃れた多くの人が「お  
山」を目指した。

昨年5月、志波彦神社・鹽竈  
神社は塩竈市と「災害時におけ  
る施設利用に関する協定書」を  
交わした。およそ9万坪ある境  
内の一角に建つ剣道場「二森山道  
場」が、災害時、市の指定避難  
所として避難者の受け入れに活

ながら、誰もが安全で安心な生  
活がいつまでも送れる地域社会の  
構築」としている。

志波彦神社・鹽竈神社の  
小野道教権禰宜は「市の防災計  
画にのっとって、協力させていた  
だこうという形です。神社が担  
えるのは『共助』そのもの。一つ  
返事で協力させていただくことを  
決めました」という。  
災害時、指定避難所として活

用される。塩竈市の地域防災計画では、  
基本理念を「自らの命、安全・  
財産を自ら守る『自助』、地域  
の安全等を自分たちで守る『共  
助』、そして行政等が行う『公  
助』を基本とし、それぞれの責  
務・役割そして連携を明確にし  
ながら、誰もが安全で安心な生  
活がいつまでも送れる地域社会の  
構築」としている。

用される二森山道場は、通常、市  
民の剣道場として使用されてい  
る。その傍らに、市が備蓄倉庫  
を設置し、万が一の際に避難者  
168人が3日間過ごせる水や  
食料、毛布、簡易トイレや石油  
ストーブなどが保管管理されて  
いる。

いかにして共に助けるか、  
そのことをいかに伝えていくか

毎年6月に行われる塩竈市の  
総合防災訓練では、協定書を交  
わした昨年以降、志波彦神社・  
鹽竈神社も避難所の立ち上げや  
運営の訓練に加わった。  
「訓練を見るかぎり、『共助』  
神社、避難者、そして市の三

震災の教訓を活かして、いか  
に市民や自治体と共に助けあ  
い、また記憶を風化させずいか  
に後々まで伝えていくか。「共助」  
の拠点として、寺社が担い、果  
たすことのできる役割は非常に  
大きいのではないだろうか。



お話を伺った  
小野道教権禰宜



しわひこ  
延喜式内名神大社 志波彦神社  
しおがま  
陸奥国一之宮 鹽竈神社  
〒985-8510 宮城県塩竈市一森山1-1  
TEL.022-367-1611 (代)  
http://www.shiogamajinja.jp/



# 備えは万全ですか？

寺社物件評価

伝送  
鑑定

## 「伝送鑑定」とは？

従来、寺社物件の適切な評価額の算出は、**専門家による立会鑑定**が必要でしたが、**規模を問わず時間を要することに加え、事前アンケートのご対応や膨大な量の資料をご準備していただく必要があるなど、お客様にご負担をお掛けするものでした。**

東京海上日動では寺社物件評価で実績のある鑑定事務所と連携し、**新たな評価の仕組みを構築**いたしました。**スピーディーかつ適切な評価を可能にする「伝送鑑定」**を、ぜひご活用ください。

## 「伝送鑑定」の特長

調査時間

約**2**時間

鑑定期間

最短**1**週間

鑑定人

寺社物件評価で  
実績ある  
**鑑定事務所**



東京海上日動火災保険株式会社

寺社の皆様へ **自然災害への**

当  
社  
火  
災  
保  
険  
の  
特  
徴

**保険料負担の軽減** ご寺院の実態に応じた最適な保険料をご案内いたします。

**水災の実損払い** 近年多発している台風等によって生じた水災による損害をお支払いします。

**充実のオプション** 地震に関する補償につきましても、ご希望に応じてご加入いただけます。  
※ご寺院の地域によってはお引き受けできない場合もございます。





曹洞宗真光山城満寺住職  
田村 航也

プロフィール

1979(昭和54)年11月20日生まれ。35歳。神奈川県出身。2003年(平成15)年東京大学文学部(インド哲学仏教学)卒業。2012年(平成24)年同大学院卒業。大学院にて研究を継続しながら大本山總持寺にて修行を積む。海印寺(韓国)での講義など海外でも活躍。2011(平成23)年城満寺の5代目住職に就任。

チャレンジ特集 寺社の復興の原動力を探る

# 400年の眠りから醒めた 四国最古の禅寺

長き眠りから目覚めさせたのは人々の思いだった

曹洞宗真光山「城満寺」。四国最古の禅寺である。1291(正応4)年、大本山總持寺の開祖である瑩山紹瑾(しょうきん)禅師により開山、1575(天正3)年、戦火により焼失し廃寺となる。かつて幻の寺と伝えられていた城満寺が、今、徳島県最南の海陽町の小高い聖地に、400年の時空を越えて姿を見せている。名刹「城満寺」の復興再建の裏には、宗門や地元を含む多くの先哲先人の熱い思いがあり、今なおその思いが着実に人々の中に浸透し続けているという。現住職の田村航也師にお話を伺った。

## 念願の復興を成し遂げた、 大槻哲哉前住職の 不屈の想い

戦国時代の戦乱に巻き込まれて焼失した城満寺。その復興機運が高まるのは大正時代以降である。しかし、高名な2人の老師が復興に取り組みが、いずれも時勢という壁に阻まれ、本格的な復興を果たすのは1969(昭和44)年迄待たねばならない。

復興計画を発願、全く何も無い山間に仮堂宇が建てられる。そして1946(昭和21)年に渡辺頼応師が入寺。念願の寺号復活を果たすも再建は進展せず、復興時に在ったのはこの仮堂宇だけだった。1958(昭和33)年から11年間の無住を経て、1969(昭和44)年に城満寺に赴任した大槻哲哉前住職。当時の復興の苦勞を田村航也現住職は次のように語る。「城満寺は誰もがお参りして集えるお寺で檀家を持ちません。復興を叶えるために、大槻哲哉前住職はひとり日本全国を托鉢し、このお寺の大切さと復興への強い想いを伝えて廻りました。その成果を得て現在の城満寺があるのです」。大槻哲哉前住職の真摯な取り組みと不屈の熱意がやがて地元民の好感を得て支援の声が自然と高まる。さらに大本山總持寺と信徒の協力も得て、1992(平成4)年に大本山總持寺の寄進で同寺の跳龍室の一部を移築し山門を建立。1997(平成9)年、本堂の落慶法要に至るのである。

しかし、大槻哲哉前住職は怪我によって、待望していた座禅堂の完成直前に療養生活に入る。そしてその復興への想いは田村航也現住職へしっかりと継承される。





2



3

1. 国内外から多くの人々が集まる僧堂。2007(平成19)年に落慶法要が営まれた
2. 1924(大正13)年に城満寺復興のため仮堂宇として建てられた旧城満寺。その後、本格的な復興を遂げる1997(平成9)年まで約70年の歳月が必要だった
3. 本山より寄進された山門



1



4



6



5

4. 城満寺の復興を成し遂げた大槻哲哉前住職
5. 今年の夏城満寺に訪れたイングランド・セントポールズ高校ラグビー部のメンバー。城満寺にはアメリカ人僧侶も在籍している
6. 城満寺の鐘楼

## 復興を遂げた大槻哲哉前住職の、想いを受け継ぐ若き住職の誕生

2011(平成23)年、32歳で城満寺の住職に抜擢された田村航也現住職。当時東京大学の大学院で仏教の研究に取り組んでいたものの、城満寺復興を願う人々の想いや縁に突き動かされこの地へ赴く。「住職が不在なため城満寺を後見されていた、總持寺の元貫首板橋禪師より城満寺の住職のお話をいただきました。最初は出家したお寺をお守りするつもりでしたのでご辞退したのですが、曹洞宗太祖瑩山禪師が開かれた由緒あるお寺が空き寺になるという憂慮

や、焼失した城満寺を何も無い野原から復興させた、大槻哲哉前住職の強い想いを受け継ぎたいと感じ、これもご縁ですので住職をさせていただくことになりました」

今では田村航也現住職のその信仰の深さやその姿勢に魅せられた人は多く、城満寺をより良くしようとする多くの人が協力するようになる。また英語や韓国語が堪能なため海外からも多くの修行僧が坐禅にやってくる。2015年8月には徳島県の紹介でイングランドのセントポールズ高校ラグビー部のセントで宿坊体験をしている。

「私は、お寺は人々の善意が自然と集まって形になる場所だと信じています。そのため、禅の教えを守りながらできる範囲の活動をし、より人々が幸せになる空間にするための努力は惜しみません。現在の城満寺があるのも多くの方々の想いを繋げた結果です。そういった人の輪を広げる活動をここで続けていきたいです」と田村現住職は語る。



### 曹洞宗 真光山 城満寺

〒775-0308  
徳島県海部郡海陽町吉田  
TEL.0884-73-2093  
<http://jomanji.web.fc2.com/>



PICK UP



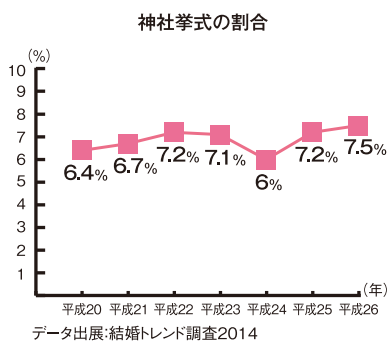
# 30代以上の晩婚層からの要望が増加傾向 神社・お寺で挙げる **結 婚 式**

ウエディングドレスを着て、教会で華やかに結婚式を挙げるのが女性の夢だとされてきた。しかし、晩婚化が進むにつれて、その傾向が変化してきているという。

平均初婚年齢の推移

	夫(歳)	妻(歳)
平成6年	28.5	26.2
16年	29.6	27.8
22年	30.5	28.8
23年	30.7	29.0
24年	30.8	29.2
25年	30.9	29.3
26年	31.1	29.4

データ出展:厚生労働省人口動態統計(平成26年)



データ出展:結婚トレンド調査2014

日本人の平均初婚年齢の推移を見ると、平成6年では男性が28・5歳、女性が26・2歳だったのに対し、平成26年には男性が31・1歳、女性が29・4歳と年々上昇傾向にある。ここ20年で20代女性の婚姻件数が大幅に減少していると同時に、それに合わせるように結婚式の実施率も減少。現在では婚姻件数の半数以上の51%が結婚式を挙げていないというデータが出てきている。結婚式実施意向の低い方にその理由をうかがってみると、「晩婚なので、大勢の人の前で肌の露出が多いウエディングドレスを着るのが恥ずかしい」「教会式で誓いのキスをするのがイヤ」「ご祝儀をいただくのが申し訳ない」など、晩婚化が進んでいる状況ならではの理由が多くみられた。

**平均初婚年齢が上昇  
晩婚女性が増加**

結婚式実施意向の低い方が増加している現在において、神社での挙式の割合は、平成20年に6.4%だったのに対し、平成26年には7.5%と増加傾向にある。前出した結婚式実施意向の低い方への調査でも、もし結婚式を挙げるならどの質問に、「和装なら着てみたい」「神社・お寺など伝統や文化を感じられる場所で、ちゃんと意義を感じられる式を挙げたい」といったポジティブなコメントも見られた。つまり、晩婚化が進む現在では、神社・お寺で伝統や文化を感じながら挙げる結婚式への需要が高まっていることをもつと多くの人に知ってもらうことが、結婚式を諦めているカップルを減らすことに繋がるのではないだろうか。

**婚姻数が減少している中  
神社・お寺での挙式は増加**





### 神社・お寺での結婚式の 情報収集がしづらい現状

ここ数年にわたって、神社・お寺で挙げる結婚式の需要は高まっているが、挙式を検討するためのWEBサイトや代表的なウエディングの広告媒体には神社・お寺の掲載数が少なく、情報収集がしづらい状況となっている。また、神社・お寺側からしても、飲食スペースを持たない場合、媒体側の規定により情報を掲載することができないこともある。飲食スペースがあったとしても少人数向けの会食スペースを活用したいが、ウエディング媒体の掲載料が高額で、費用対効果が悪くなってしまうなどの問題を抱えているのが現状だ。

そのような双方の問題点を解決し、神社・お寺での結婚式の情報を発信していくことが、今後重要となっていく。

### 結婚式の実施意向が低い 晩婚層から支持を集める

「ウエディングドレスを着ての教会式が恥ずかしい」「和装なら着てみたい」「神社・お寺など伝統や文化を感じられる場所で、ちゃんと意義を感じられる式を挙げたい」と感じている30代以上の晩婚層から支持されているWEBサイトが「ぐるなびWEDDING」。

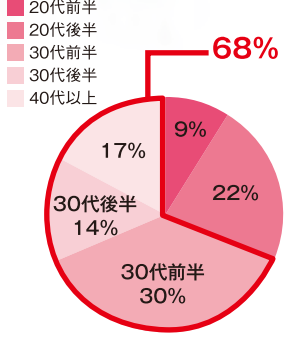
「ぐるなびWEDDING」ユーザーの年齢別構成割合を見ても、30代前半が37%と一番多く、30代以上の合計が68%を占めている。また、他のウエディング媒体のようなテンションが合わず、シンプルで落ち着いていて自分向きと感ぜられている方が多いのも特徴的だ。これは、ユーザーの披露宴実施意向調査を見ても顕著に表れており、もともと結婚式の実施意向が低かった方にも利用されている。

### 神社・お寺の情報掲載は 晩婚層に希望を与える

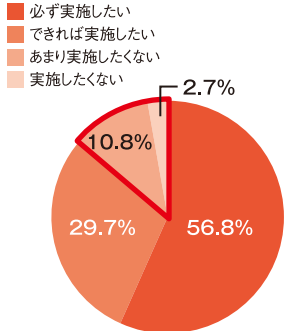
神社・お寺での結婚式を希望される晩婚層ユーザーが多い「ぐるなびWEDDING」に情報掲載することで、結婚式実施検討層や挙式スタイル未決定層への提案など、既存のユーザーを含む幅広いユーザー層に対して、神社・お寺での結婚式を訴求することにも繋がるはず。また、このように神社・お寺の情報を発信することは、結婚式を諦めている晩婚層のカップルに対して希望を与えることにも繋がるのではないだろうか。

そこで今回は、ユーザーからの強い要望を受け、神社・お寺の結婚式情報を紹介する特設ページを開設。神社・お寺名での検索はもちろん、挙式スタイルからも検索できるなど、神社・お寺とユーザーが接点を持ちやすくなっている。

ぐるなびウエディング年齢別構成割合



ぐるなびウエディング披露宴実施意向



ぐるなびWEDDINGが  
神社・お寺の結婚式  
特設ページをオープン!

神社・お寺の  
情報が満載

ぐるなびウエディングは日本最大級の飲食店検索サイト  
「ぐるなび」が提供する結婚情報検索サイトです。

提供コンテンツ	結納・顔合わせ／結婚式／二次会
詳細情報 掲載会場数	結納・顔合わせ830会場／結婚式760会場 二次会1,980会場 (2015年2月末現在)
月間アクセス数	687万PV (2015年1月末現在)
会員数	9万8,000人 (2015年2月末現在)
月間ユニークユーザー数	119万人 (2015年1月末現在)
各携帯電話会社公式サイト	iモード・EZweb・Yahoo!ケータイなど

お問い合わせ TEL 03-3500-9700  
HP http://wedding.gnavi.co.jp

ぐるなび WEDDING  
シンプル＆デリシャスな WEDDING 情報検索サイト

展開エリア 北海道／宮城／山形／福島／東京／神奈川／埼玉／千葉／群馬／栃木／茨城／長野／山梨／大阪／京都／兵庫／奈良／滋賀／和歌山／愛知／岐阜／三重／静岡／島根／岡山／広島／福岡／佐賀／長崎／熊本／大分／鹿児島



# 行政・観光ニュース

行政・観光の最新情報をレポート

## ◇地域活性◇ グローバルMICE 強化都市に5都市が決定



去る6月23日、管義偉官房長官の記者会見で2016年の主要国首脳会議（サミット）が「伊勢志摩・賢島」で開催することが発表され、大きな話題を集めた。時を同じくして、観光庁がグローバルレベルのMICE誘致力を有する都市の拡大を目的とした「グローバルMICE強化都市」に、札幌市・仙台市・千葉原千葉市・広島市・北九州市の5自治体を選定。今後、これら選定都市に対して国としての集中的な支援を行うとともに、都市の自立的な取り組みを促すことをアナウンスした。

地域経済を活性化させる  
新たなキーワード・  
MICE

ここ10年ほどの間、国や地域経済の活性化において重要な役割を果たすキーワードとして注目されてきたMICE。現在では国レベルだけでなく地域レベルにおいても、MICEの誘致・開催が積極的に取り組まれている。

MICEとは、Meeting・Incentive・Convention・Exhibition/Eventの頭文字を総称した造語のこと。企業などの会議やセミナー（ミーティング）、企業の社員表彰のための報奨旅行や研修旅行（インセンティブ）、各種団体が主催する国際会議や学術大会（コンベンション）、文化・スポーツイベントや展示会、見本市（エキシビション/イベント）の各分野のテーマに基づいて、より多くの集客交流、経済効果を目指す

ビジネスイベントの二形態を指している。

観光とは一線を画す  
地域への大きな経済効果

このように、MICEは企業・産業活動や研究・学会活動等と関連している場合が多いため、一般的な観光振興とは性格を異にする部分が多い。MICEの主要な効果としては、大きく3つの効果が考えられている。

1つ目はビジネス・イノベーションの機会の創造。MICE開催を通じて世界から企業や学会の主要メンバーが日本に集うことは、新しいビジネスやイノベーションの機会を呼び込むこととなる。

2つ目はMICE開催を通

じた主催者、参加者等の消費支出や関連の事業支出による多大な経済波及効果。MICEは会議開催、宿泊、飲食等の経済・消費活動の裾野が広く、通常の観光客以上に周辺地域への大きな経済効果を生み出すことが期待されている。

そして3つ目は、国際会議等のMICE開催を通じた国や都市の経済戦略の競争力向上だ。

国内外から人が集まる、という直接的な効果に加え、人の集積や交流から派生する付加価値、多くのすぐれた知見、投資を呼び込むMICEは、我が国の経済成長においてもはや不可欠といっても過言ではない。とはいえ、国際的なMICE誘致競争が激化する中、我が国・都市の取り組みは後れをとっているのが現状で、今後は他国との厳しい誘致競争に戦略的なアクションで打ち勝ていかねばならない。その対策として、先述の「グローバルMICE強化都市」による取り組みをはじめ、観光立国日本ならではの観光資源を生かした日本ならではのプログラムや演出で、MICE開催地としての魅力の向上と強化を図っていくことが重要となってくる。



## 日本らしさをアピールする ユニークベニューとは…

MICEの誘致・開催にあたり、他国との差別化を図る有効なツールの一つとして注目を集めているのが「ユニークベニュー」だ。「ユニークベニュー」とは、博物館や美術館などの文化施設、城や神社仏閣等の文化財に指定されるような歴史的建造物で、会議・レセプションを開催することにより特別感や地域特性を演出できる特別（ユニーク）な会場（ベニュー）のこと。日本には他国にはない独自の歴史や文化、各地域を象徴するユニークベニューとしての可能性を持つ産業施設が数多く存在するものの、利用に際する制約の多さなどから、ユニークベニューとしての開発や活用はそれほど進んでいない。

しかしながら、鎌倉プリンスホテルでは、近隣の著名な寺院と連携した座禅体験、茶道体験、寺社巡りを組み込んだ鎌倉ならではのMICEプランニングを提案したり、また昨年5月には、広島市での国際会議「IPEC Hiroshima 2014-ECCE Asia」にあわせ、世界遺産の厳島神社を擁する宮島では、地元商店街が地域一体となり会議参加者をもてなす「宮

島 International Night」を実施するなど、近年ではユニークベニューを活用したMICE開催の取り組みも目立ってきている。

## MICEにおける 寺社の役割の重要性

これらの観点から、日本の歴史や文化、季節、情緒を深く体感することができる寺社は、MICE誘致・開催において非常に大きな役割を果たすのではないだろうか。2016年に伊勢志摩・賢島で主要国首脳会議、2020年には東京オリンピックと、日本では世界中が高い関心を持つ強力なMICE案件の開催が決定。今後より多くの国や地域でMICE誘致活動が盛んになるなか、寺社も自治体や他業種との連携をとりながら、地域活性化に向けたMICE誘致・開催のアクションに取り組むことが今後より強く求められるであろう。



ユニークベニューの一環として行われた「宮島 International Night」では、VIP49名が参加した厳島神社の正式参拝や、宮島の商店街では、各店で利用できるクーポンを配布し閉店時間を繰り下げて飲食や買い物、浴衣の着付けや茶道体験などを楽しんだ。





## 地方創生における「物語」の重要性について

### 地方創生の深化を目指す 「ローカル・アベノミクス」

政府は2015年を地方創生元年と位置づけ、6月末の臨時閣議で、「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」を決定した。その基本方針では、厳しさが増す地方経済の背景には東京圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）への若者の流出による慢性的人材不足、地域内部でのほぼ完結した経済構造による既存事業の生産性の低さなどがあると指摘。そのうえで、地方版アベノミクスといえる「ローカル・アベノミクス」の実現に向けては、①人材と資金を呼び込める「稼ぐ力」、②熱意ある地域へのインセンティブ改革を通じた「地域の総合力」、③民間の創意工夫を最大限に活用する「民の知見」の3つを引き出すことが重要であると打ち出している。

そして地域経営の視点に立った観光地域づくりや地域ブランドづくりにおいては、その中心となる「日本

版DMO」の育成・設置が必要だと訴えている。DMOとはDestination Marketing/Management Organizationの略であり、地域全体の観光マネジメントを一本化する「着地型観光のプラットフォーム組織」を指す。「着地型観光」とは、その地域が地元ならではのプログラムを企画し、参加者が現地集合・現地解散する新しい観光の形態。参加者を目的地へ連れていく従来の「発地型観光」と比べ、地域の振興によりいつそうつながると期待されている。欧米では一般的だが、日本ではこのような組織はまだしっかりと確立されておらず、行政、観光業者、地域住民らの立場が分断されてしまっているのが現状だ。

### 「点」ではなく「面」での ブランド化を図る

ここまで述べた「ローカル・アベノミクス」の流れを踏まえ、注目を集めたのが、昨年4月に文化庁によって初認定された「日本遺産」だ。

「日本遺産」は厳しい保全体制、普遍的な価値の説明が求められる世界遺産とは異なり、観光資源の掘り起こしや地域活性化を目的とし、その歴史的魅力や特色をテーマごとに一括認定する新たな制度である。

その第1弾として、40都府県の自治体が申請した83件から有識者でつくられた審査委員会によって18件が選ばれた。これまでの文化財が個々の遺産やスポットごとに「点」で指定されていたのに対し、「日本遺産」はその地域に点在する遺産をストーリー立てして関連付けし、「面」の遺産とすることで、地域の魅力をより強くブランド化して発信することを狙っている。

単一の自治体で完結する「地域型」、複数の自治体にまたがって展開される「シリアル型」の2種に分けられていることも大きな特色。東京オリンピックが開催される

2020年までに100件の認定を目指しており、外国人も含めた全ての旅行者に「地域の宝」をアピールする。

### 寺社と産官が協力し合って 新たな旅行ツアーを企画

「日本遺産」の事例を見ても分かるように、地方創生を成し遂げるには個々の観光資源が独自に魅力を打ち出すだけでなく、それらが連携してより大きな魅力へと昇華させる。いわば地域全体でひとつの「物語」を創造できるかどうか、キーワードといえるだろう。

文化遺産を活かした地域活性化事業をより効果的に推進するため、国の省庁や地方自治体、鉄道会社、民間団体などが垣根を越えて協力し合い、イベントを企画・立案しているケースもある。具体的なケースのひとつが、JR東海ツアーズが企画・運営している旅行ツアー「親子で行く修学旅行」だ。タイトルからも分かるように、子供も大人も一緒



日本遺産  
ロゴマーク



〈JR東海ツアーズ「親子で行く修学旅行」のコース例〉

JR東海ツアーズの「親子で行く修学旅行」では、「奈良」の場合、平城京歴史館、元興寺、唐招提寺、薬師寺など世界遺産の寺院と歴史資料館を巡り、「坐禅体験」や「写経体験」などを通じて歴史を学んでいく。



平城京歴史館



元興寺



唐招提寺



薬師寺

「京都」なら、京料理六盛で「和食のマナー」を学び、下鴨神社で「お参りの作法」、京都国立博物館で「文化財の勉強」などを教わって巡っていく。



京料理六盛

※写真はイメージ



下鴨神社



京都国立博物館

になって楽しみながら歴史や文化に直接触れ、理解を深められる旅がこのツアーのコンセプト。3年目を迎えた今年も京都、奈良を巡る2つのツアーを実施し、好評を博している。「見て・聞いて・体験する」がテーマの同ツアーでは、北野天満宮、下鴨神社、唐招提寺、薬師寺、談山神社などの寺社と、文部科学省、文化庁、国土交通省、観光庁、奈

良県、近畿日本鉄道(株)、京都市、京都市観光協会など省庁や鉄道会社と協力し合い、多彩な施設や文化財を巡るプランが実現している。各見学スポットでは、このツアーのためだけに用意された、特別授業や様々な「体験プラン」が用意されており、まるで「物語」を読むように二大古都に関する知識を深めることができる。

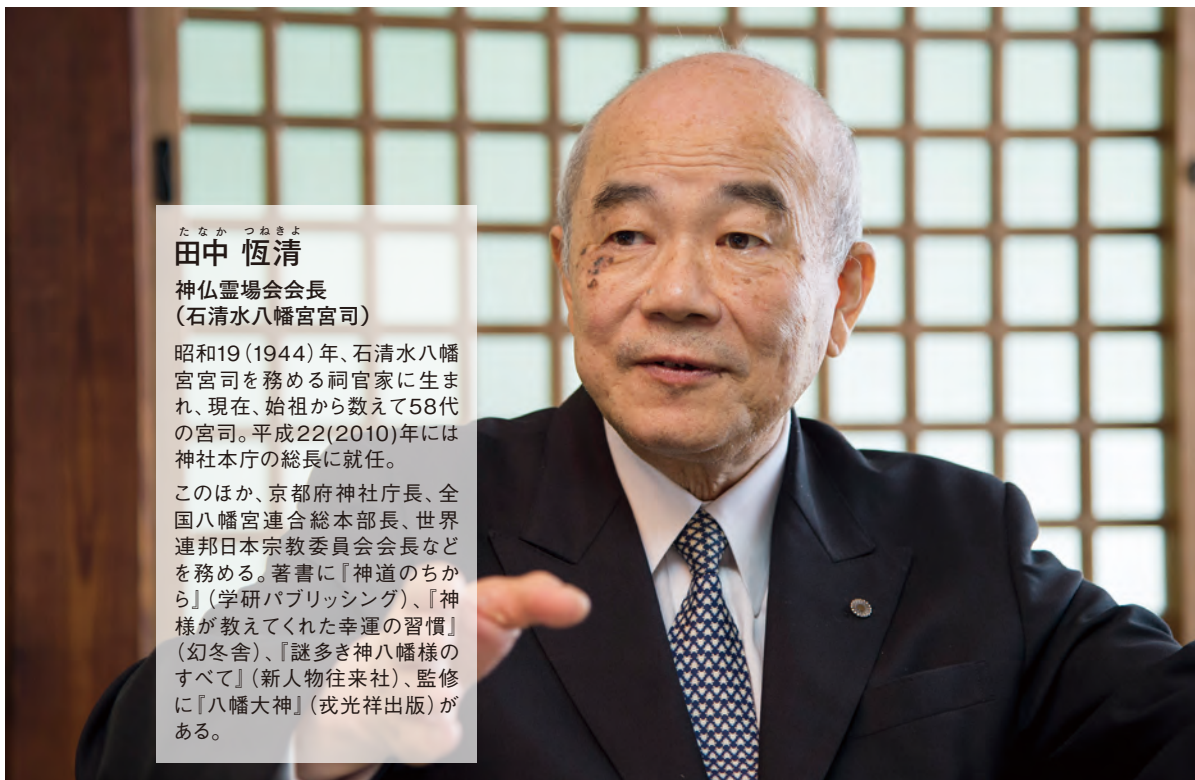
**多様化の時代に求められる  
寺社のあるべき姿とは―**

ひとつの考えや既存のスタイルに固執する時代は終わり、これからの日本はどの分野においても多様化がますます進むのは間違いない事実。そんな時代を生き抜き、発展していくためにも、それぞれの寺社にとって大切なのは古いしきたりにとらわ

れず、「変わる」ことを恐れない勇氣と行動力ではないだろうか。伝統を重んじながらも、個々の文化的価値のみに縛られずに柔軟な姿勢で他業種との連携を図り、地域の「物語」づくりに積極的に参画する―。様々な力を結集させて殻を破り、未来を切り拓いたその先に、新しい価値が見いだせる可能性は十分にあるだろう。



# 神仏を同時に崇拝していた精神風土を現代に取り戻す 世界に誇る信仰、平成の『神仏霊場巡拝』の道



たなか つねきよ  
**田中 恆清**

神仏霊場会会長  
(石清水八幡宮宮司)

昭和19(1944)年、石清水八幡宮宮司を務める祠官家に生まれ、現在、始祖から数えて58代の宮司。平成22(2010)年には神社本庁の総長に就任。

このほか、京都府神社庁長、全国八幡宮連合総本部長、世界連邦日本宗教委員会会長などを務める。著書に『神道のちから』(学研パブリッシング)、『神様が教えてくれた幸運の習慣』(幻冬舎)、『謎多き神八幡様のすべて』(新人物往来社)、監修に『八幡大神』(戎光祥出版)がある。

神 仏 霊 場 会 会 長  
(石 清 水 八 幡 宮 宮 司)

## 田中 恆清

近畿2府4県を中心に古くから聖地・霊場とよばれてきた150の社寺が、『神仏習合』にもとづき発足した新しい組織『神仏霊場会』について、神仏霊場会会長である田中恆清(石清水八幡宮宮司)にお話を伺った。

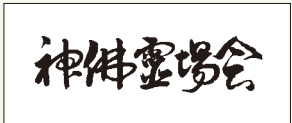
「1400年以上も続いてきた『神仏習合』という日本人の伝統的な信仰観を、今の時代だからこそもつと前面に出すことで、そういった思想の元に日本人皆が結束してきた時代があったことを知ってもらうことに意義があるのでは」と開口一番に語られた田中宮司。『神仏習合』とは、古来森や川など全てのものに神が宿ると考え、自然を崇拝し先祖を大切にす神道と、約6世紀ごろに伝来してきた仏教や儒教などが習合した日本独自の信仰のことである。「争いごとを嫌い、柔軟に他を受け入れるという日本の長い歴史を何とか形にならないかと、様々な神職・僧侶の方たちや実務者の方たちと話し合い、その中で出てきたのが江戸時代に盛んに行われていた神仏霊場巡りです。実際に行われていた霊場巡りの歴史を踏まえて、平成の今の時代に合った我々なりの神仏霊場巡りを組み立て『神仏霊場会』の名のもとに発足しました」。

神仏霊場巡りは、多いときで国民の6人に1人はお参りしていたとも言われるほどの熱狂ぶりだったという、約120社寺を巡る江戸時代の神仏霊場巡りをモデルとして、平成20年3月、『神仏習合』の信仰を取り戻すべく、124の社寺で発足し、その後、新たに26社寺が加わり60社90寺の150社寺で構成されている。「どのようにまとめていくか、発足には紆余曲折がありました。江戸時代の120社寺ではなく、平成の『神仏霊場会』として、新しく創建された社寺も入っていただいてもいいのではという柔軟な話もあったり、また巡拝の順番はどうなのか、お寺は延暦寺からなのか神社は伊勢神宮からなのかとの論議がありました。そのため何度も会合が行われました」。その中でもお伊勢さんは別格として共通の認識としてあり、先ずはお伊勢さんからという話にまとまる。「伊勢にある皇學館大学



# 『神仏霊場会』参加霊場

- 特別参拝**  
**伊勢 神仏同座の道**  
 皇大神宮(神宮内宮)  
 豊受大神宮  
 (神宮外宮)
- 和歌山 清浄の道**  
 能野速玉大社  
 青岸渡寺  
 熊野那智大社  
 熊野本宮大社  
 關鷄神社  
 道成寺  
 藤白神社  
 竈山神社  
 根来寺  
 慈尊院  
 丹生官省符神社  
 丹生都比売神社  
 金剛峯寺
- 奈良 鎮護の道**  
 東大寺  
 春日大社  
 興福寺  
 大安寺  
 帯解寺  
 石上神社  
 大和神社  
 大神神社  
 法華寺  
 西大寺  
 唐招提寺  
 薬師寺  
 法隆寺  
 中宮寺  
 靈山寺  
 宝山寺  
 朝護孫子寺  
 廣瀬大社  
 當麻寺  
 檀原神宮  
 安倍文殊院  
 長谷寺  
 室生寺
- 大阪 豊楽の道**  
 談山神社  
 南法華寺(壺坂寺)  
 金峯山寺  
 丹生川上神社上社  
 丹生川上神社  
 住吉大社  
 四天王寺  
 阿部野神社  
 今宮戎神社  
 大念佛寺  
 法樂寺  
 生國魂神社  
 坐摩神社  
 大阪天満宮  
 太融寺  
 施福寺  
 水間寺  
 七宝瀧寺  
 金剛寺  
 観心寺  
 叡福寺  
 道明寺天満宮  
 葛井寺  
 枚岡神社  
 四條畷神社  
 水無瀬神宮  
 総持寺  
 神峯山寺  
 勝尾寺
- 京都 楽土の道**  
 播磨清水寺  
 清荒神清澄寺  
 中山寺  
 伏見稻荷大社  
 三室戸寺  
 平等院  
 醍醐寺  
 毘沙門堂  
 浄瑠璃寺  
 岩船寺  
 穴太寺  
 籠神社  
 松尾寺
- 滋賀 欣求の道**  
 泉涌寺  
 観音寺  
 多賀大社  
 田村神社  
 金剛輪寺  
 西明寺  
 長濱八幡宮  
 宝厳寺  
 観音正寺  
 永源寺  
 百濟寺  
 日牟禮八幡宮  
 長命寺  
 御上神社  
 建部大社  
 石山寺  
 園城寺  
 西教寺  
 日吉大社  
 延暦寺
- 兵庫 豊饒の道**  
 生田神社  
 西宮神社  
 廣田神社  
 切利天寺  
 湊川神社  
 長田神社  
 須磨寺  
 海神社  
 廣峯神社  
 圓教寺  
 赤穂大石神社  
 一乗寺



で発足式典を行いその後、全員で伊勢神宮へ参拝しました。伊勢神宮は『神仏霊場会』の正式会員ではなく特別会員としてお手伝いをお願いしています。この発足式は、伊勢神宮にとって明治政府による『神仏分離』以来、神職と高僧が一堂に会して公式に参拝されることは初めてのことであったという。

「皆さん方もご存じだと思いますが、歴史的に三社託宣と言いますが、歴史的に三社託宣と言うものがあります。『神仏習合』の代表的なお社の託宣の共通にある『正直』を認識として持つてもらうことで、社寺の皆さんに了解をしていただき、お伊勢さんへ参拝することになったのです。三社託宣とは伊勢神宮(天照皇大神)、石清水八幡宮(八幡大菩薩)、春日大社(春日大明神)の教えである『正直』『清浄』『慈悲』という人が正しく生きるための三つの教えを説いたものである。

『神仏霊場会』では、150社寺を巡っていたり、150社寺を巡っていただく方を募集するため、社寺に行った証に朱印してもらおう『神仏霊場会』専用の朱印帳を作り加盟社寺で販売している。これが現在の朱印帳ブームの火付け役にもなったという。平成20年に発足以来、全社寺を巡拝した満願者は850人を超える。満願者は毎年行われる『神仏合同国家安泰世界平和祈願会(祭)』に招待される。

今後の展開について田中宮司は次のように語られた。「二人でも多くの方に『神仏霊場会』を知っていただきたい。また、『神仏霊場会』として1年に1回の総会だけではなく、150社寺として『神仏習合』という意識を持つてもらいたい。そのため、私が会長となった今年の4月に交流会を開きました。約半分の社寺が参加されました。今後何かをするときも『神仏習合』という意識を持つてもらいたい。神社はその旗振り役だと思っています。私の発案ではありませんが、『神仏霊場会』10周年を記念して『神仏習合展』を開催する案がありました。神社とお寺の宝物を集めて展示しようという準備委員会も立ち上げたんですが、なかなか陰しい道で中止する形になっておりました。しかし私が『神仏霊場会』の会長のお引き受けをする時に、『神仏習合展』が開催できるように道筋を作っていくことを約束しました。平成32年(2020年)の東京オリンピックまでには開催できればと思っています。『神仏習合』は世界に誇れる信仰なんです。

第四期 神仏霊場会事務局所在地  
 〒614-8508  
 京都府八幡市八幡高坊30  
 石清水八幡宮内  
 TEL.075-981-3001  
<http://shinbutsureijou.net/>



伊勢神宮



石清水八幡宮



比叡山延暦寺





同朋会館の外観。創建当時の雰囲気而今に残す大部屋(右下)と、本廟奉仕が始まった当時の写真(左)。

京都・真宗本廟(東本願寺)同朋会館「本廟奉仕」

## 真宗本廟の清掃奉仕活動と共に、 現在に残す「雑魚寝」の由来。

何とも懐かしい匂いを醸し出す40畳もの広さの大部屋。現在ではなかなか体験することがない大部屋にふとんを敷いて、お互い知らないもの同士が一緒に寝るといいうわゆる「雑魚寝」のスタイルをとっている

真宗本廟境内にある宿泊研修施設・同朋会館。「戦後まもない1947年から、全国から門徒が7、10日間ほど米や味噌を持参して寝泊まりをしながら、草刈りや蒸気機関車の炭で真っ黒になった建物を清掃しに来ていたのが始まりであり、この清掃奉仕は現在の真宗本廟奉仕の原型でもある」と同館次長の玉樹崇さんは話す。

真宗本廟奉仕とは、清掃奉仕をしつつ聖人の教えを聞き、ともに語り合い人間として生きる意味を尋ね研修すること。その真宗本廟奉仕のために全国の門徒・同朋が集う場として1959年に同朋会館は開かれた。会館には、法話室、食堂、浴場が備えられ最大240人が宿泊できる。2017年夏か

ら改修工事をはじめ2018年夏に完成予定だ。「その間ここは使えないため、120年ぶりに詰所に回帰してもらったことになる」という。かつて、真宗本廟は江戸時代以降何度か焼失と再建を繰り返した。そのたびに全国から門徒が集い再建に協力した。その宿泊先として各国元の詰所が開かれた。詰所とは一時的に仮眠、宿泊、待機したりする施設ではあるが、門徒たちにとっては信心を涵養する聞法道場でもあった。朝お参りをし、昼間は各自の持ち場で作業し、夜は法話を聞き座談するという共同生活を送っていた。

同朋会館はその詰所のスタイルを現在に残している。朝夕の参拝、清掃奉仕、法話、座談会と一泊三日、または一泊二日で行われる研修プログラムに参加した人は「人とこんなにかたさん話したり、聞いたことのない」「人とのつながりを感じることが出来

た」など口にするという。人との付き合いが薄れてきた現在、他人との共同生活を通じて気づく事がたくさんあるようだ。

「自分が寄って立つ場所として、仏法を通じて横のつながりを大切にしている。今後は雑魚寝のスタイルをそのままに大部屋の良さを残したい」と玉樹次長。現在は門徒だけではなく一般の参拝者も参加できるように宿泊講座も開かれている。個に重きを置きともすれば孤立しがちな今の風潮に反し、人への気遣いをしながらも和やかに過ごす体験を人々が求めだしているのではないだろうか。今後も注目したい傾向だ。



真宗大谷派  
真宗本廟(東本願寺)  
同朋会館

〒600-8308  
京都市下京区新シ町121  
TEL 075-371-9185  
http://www.higashihonganji.or.jp/worship/dobo/



# 宿坊を開設するための3つのハードル

寺社旅研究家・宿坊研究会代表／堀内克彦



各地で宿坊が減りつつある中、寺院活性プロジェクトを通じて宿坊開設を呼びかけるなどが功を奏してか「宿坊を開きたい」という声が寄せられ始めている。

## 宿坊ニーズの高まり

宿坊研究を始めて17年。日本各地の宿坊を泊まり歩く中、少しずつその数が減っていることを実感します。しかし、昨年からのような状況に変化が現れ、幾つかのお寺から「宿坊を開きたい」という相談が寄せられ始めました。さらに宿坊へのニーズも日に日に高まっているように感じられます。

そこで今回は宿坊を作りたい寺社のご参考に、「宿坊開設への3つのハードル」についてお伝えしたいと思います。

## 宿坊開設への3つのハードル

〈1. 初期費用〉初期費用の大半を占める不動産の取得費用は、境内にある土地と建物を活用するのであれば不要なので、まずは活用できる施設がないか検討されることをお勧めします。また多くの場合、建物を宿泊施設として整備するリフォーム費用が必要で、併せて宿泊者を受け入れるための備品や什器の準備費用も忘れてはいけません。

〈2. 営業許可取得〉「宿坊は旅館ではない」という考え方もありますが、ポイントは「外からど

う見えるか？管轄する役所がどう判断するか？」ということですが（この部分は、営業許可以外にも固定資産税や法人税などにも関わってきます）。

開設する宿坊が旅館業と判断される場合、開設には旅館業法、防火設備設置などを定めた消防法、食事を提供する場合には飲食店営業許可などが関係し、旅館業法と飲食店営業許可は保健所が、消防法は消防署が管轄しています。実はこの営業許可取得が一番のハードルで、それぞれの基準をクリアしないと旅館業として営業できなかつたり、食事の提供ができません。その面からも経験豊かな専門家（税理士や建築事務所など）に相談されることが大切です。

〈3. 宿泊業を営むための技術・ノウハウの習得〉これは接客、客室管理、備品の調達、料理、税務知識など多岐に渡ります。また24時間他人と接し続けるメンタル面のコントロールも欠かせません。これらの多くは宿坊を作ってからでないと、身に付かないスキルです。それらのリスクを低減するために、いきなり毎日営業するのはなく知り合いや期間限定での受け入れから始めるとか、調理技術が整わないなら

最初は素泊まりのみとするなどの戦略が考えられます。また、宿泊部門と修行体験部門を分け、宿泊は外部委託するなどのも一案です。

## PRの重要性

以上、宿坊開設の3つのハードルをご紹介しましたが、開設後は「どのように宿泊者を集めるか？どのようにPRしていくか？」が最も大きな関心事でしょう。私もアドバイザーとして参加している全国寺社観光協会が宿坊専門サイト「和空（わくく）」を開設するなど支援体制も整い始めています。宿坊開設には様々な高いハードルもありますが、乗り越える方法もあります。今後も知恵を絞りながら、道を切り開いていけたらと考えています。

### 堀内克彦 プロフィール



寺社旅研究家・宿坊研究会代表。

「人生を変える寺社巡り」がテーマの寺社旅研究家。各地で寺社活性化・地域活性化の講演を実施し、寺院コンサルタントとしても活動中。著書に『宿坊に泊まる』（小学館文庫）、『ここ美しく京のお寺で修行体験』（淡交社）、『恋に効く！えんむすびお守りと名所』（山と溪谷社）など。





インタビュー

金峯山修験本宗第5代管長  
総本山金峯山寺第31世管領

# 五條良知

プロフィール

ごじょう りょうち  
五條 良知

1964(昭和39)年京都府綾部市出身  
大正大学仏教学部天台学コース卒  
金峯山寺執行、金峯山修験本宗教学部長  
などを歴任  
2013(平成25)年金峯山寺執行長  
2015(平成27)年4月に宗務総長  
2015(平成27)年6月に金峯山修験本宗  
第5代管長及び総本山金峯山寺第31  
世管領に就任

## 1300年続く法を守り続けながら 国の軸たる寺として世界へ発信

金峯山修験本宗  
第5代管長に  
五條良知師がご就任

**編集部** 管長にご就任されるに  
当たっての抱負をお聞かせ頂け  
ますか？

**管長 猥下** この度管長に就任致

しまして、今生いくつまで生かさ  
れるかは判りませんがこれから  
一歩ずつ、時間を掛けて、三界の  
大導師たる僧侶となれるよう  
努力して参ります。本宗に関わ  
りのある方々、また今後関わりを  
持たれる方々と、蔵王権現の信  
仰の道、役行者が描かれた道を  
ご一緒に歩いていきたいと思っ

おります。

**編集部** 金峯山寺様は長い歴史  
があると伺っておりますが？

**管長 猥下** お寺の歴史は  
1300年前、役行者のご開山  
以来と古く、同時に吉野大峯修  
験道として私が何代目になる  
かは不明です。金峯山修験本宗  
としては1948(昭和23)年  
に独立宗派となつてから私が5  
代目の管長です。また管領とは

1614(慶長19)年に吉野の要  
害と寺院勢力を危惧した徳川家  
康が天海僧正に命じられてから  
31世目となります。長い歴史の  
中で特筆すべきは、1874(明  
治7)年の修験道廃止令で金峯  
山寺が廃寺となり、蔵王堂や山  
上蔵王堂(現大峯山寺本堂)ま  
でお宮さんに変えられたこと  
です。ただその間も信仰は廃れるこ  
とはなく、多くの方々に支えられ  
1886(明治19)年に寺院とし  
て復興が果たせました。

**編集部** 修験道について少しお  
教え頂けますか？

**管長 猥下** よく「自然と共生す  
る」と言いますがとんでもないこ  
とです。私たちは自然と共に生  
きているのではなく生かされてい  
るんです。それを分かって「あり  
がたい」と思った時、人や自然と  
のつながり方が変わります。それ  
を実践しているのが修験者(山  
伏)だと思えます。私どもは在家  
宗教です。山で修行し里に帰り、





山で形成された人格を普段の生活に活かし他の人に手を差し伸べられるよう修行します。修験道は「実修実験」と書き「実際に自分で行い、実際に験を得る」、つまり「自身で行い悟りを得る」ということです。それは難しいことではなく、例えば法事をお坊さん任せにするのではなく、お坊さんと一緒に拝む。ご祈祷するならば自分もご祈祷していただく気持ちになって座る。「一緒に修行」、それが「実修実験」の入口です。

### 光を観るー 本当の観光のためには 一生懸命努力する

**編集部** 吉野は「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録されていますが、それをどのように思われますか？

**管長 祝下** 吉野は桜のイメージが強く観光地化を目指したことがありましたが、元々は蔵王権現のご神木である桜をお供えしたいというお気持ちで1000年続いている桜の名所になったんです。桜は権現様の木であり金峯山寺があり門前町があり蔵王権現がいっぱいある。そこに山伏がおり人々が集まる。最近はそのようなつながりをご理解頂けるようになりました。吉野は世界遺産ですが、お寺をいわゆる観光寺院にするつもりはありません。本当の観光つまり「光を観る」ためにおいでになる方が喜んでいただけるためには努力します。

「懺悔・感謝・祈り」の心  
来る100年に伝える

**管長 祝下** 信仰は、懺悔・感謝・祈りが必要です。祈りのないところには何も生じません。また、宗教には「変えてはいけないこと」「守り続けなければならぬこと」が多くあります。国軸山という山号を持つ金峯山寺は、国の軸たるべき寺として懺悔と感謝と祈りの心を持ち、1300年続いてきた修験道の法を曲げずに次の100年にそのまま伝えていく。この寺が踏ん張らないと日本が揺らぐ、蔵王権現がガツと踏ん張っておられるから日本が踏ん張れる。そんな思いでここを守って参ります。さらに、法を守り続けてきた人、これから守り続ける人と共に世界に発信を続け、日本の力となるよう頑張っていきたいと思えます。



世界文化遺産  
金峯山修験本宗総本山 国軸山 金峯山寺  
〒639-3115 奈良県吉野郡吉野町吉野山2498番地  
TEL.0746-32-8371 <http://www.kinpusen.or.jp>

**編集部** お寺と地域振興との関わりについてご意見をお聞かせ下さい。

**管長 祝下** 蔵王権現を拜んだ時の蔵王堂の空気が、山の中の護摩道場で手を合わせた時の感じなどを実感してもらおう事が言葉よりも説得力がある。それには多くの人が来て頂かねばなりませんから、地域と連携して多くの人を呼んでもらう。例えば蔵王堂の前で音楽コンサートを開催されています。歌舞音楽は仏様や神様の世界から始まっていますから、今後もどんどん進めて戴きたいです。他にも法要や皆さんと協力したイベントなども増えています。お寺に人が集まれば地域が良くなり、文化財を守ることにもご協力頂きたまいます。お寺の活動には重なる部分が多くあるんです。だから地域にどんどん良くなつて頂きたいと思えます。

新管長上任記念・国宝仁王門大修理勸進

# 日本最大 秘仏本尊 特別ご開帳

金剛蔵王大権現3体(重要文化財)

平成24年から10年間、毎年一定期間に勸進特別ご開帳

平成27年10月31日(土)~12月6日(日)

拝観時間/午前8時30分~午後4時30分(受付は午後4時まで)  
※諸行事・法要に執行中は拝観を中止することがあります。

特別拝観料(団体割引あり)/大人1,000円 中高生800円 小学生600円 ○ミニ木札付き・特製エコバッグ進呈

国軸山 金峯山寺 蔵王堂

お問合せ/〒639-3115 奈良県吉野郡吉野町吉野山 国軸山 金峯山寺  
0746-32-8371 [www.kinpusen.or.jp](http://www.kinpusen.or.jp) **金峯山寺** 検索





# 職人技

伝統と文化を継承する職人名鑑

## 石工の心意気が息づく

## 手彫り狛犬



1



3



4



5



2



6



7



8

1. 今では非常に少なくなった手彫りでオーダーメイドの狛犬を製作する綱川潔氏
2. 宝珠狛犬。頭に宝珠の狛犬と角の狛犬になっているのが特徴
3. 獅子狛犬。基本的なデザインの狛犬※こちらの作品は数年前に作成してすでに飾られている
4. 粗バツリと呼ばれる作業の様子。粗バツリで元の四角い石から大きく削り出し、ピシャン掛けは形になったものの表面を削っていく。
5. 彫刻道具のピシャン
6. ピシャン掛の様子
7. ノミ
8. 石に囲まれた作業場

### 狛犬屋 巽彫刻

〒444-2112  
愛知県岡崎市東阿知和町字片坂12-186  
TEL.0564-22-8400  
<http://www.228400.com/>

飛鳥時代に中国から伝わって以来、石で彫られた狛犬は日本で独自の進化を遂げ、石工文化の二翼を担ってきた。しかし昨今では伝統を受け継ぐ職人が激減し、規格化された量産品が主流となっている。

そんな現状に二石を投じるべく、手彫りでオーダーメイドの狛犬を製作販売しているのが「狛犬屋 巽彫刻」の綱川潔氏。渡り職人として様々な石材店で修業を積み、1984年に独立。狛犬づくり一筋に積み重ねたキャリアは50年を誇る。

「手彫りで仕上げられた狛犬には、その表情や細かな装飾に職人の個性が如実に現れます。200年、300年と残るものを作らせてもらえるのが何よりの喜びです」

材質は風化に強い花崗岩を主に用い、金槌と専用のノミを使って丹念に彫り進めていく。細かな要望にも柔軟に対応する仕事ぶりが評判を呼び、全国から建て替えや再現の依頼が舞い込んでいる。

「私の憧れは、江戸時代末期に活躍した石工の丹波佐吉。彼の手がけた狛犬は実に見事な出来栄で、150年経った今も唯一無二の魅力を放ち続けています。あんな仕事ができる職人を目指し、何歳になっても修行の日々です」

狛犬文化を継承・伝達する誇りと使命感を胸に、綱川氏の挑戦の日々は続く。



## 活 性 人

寺社を活性化させる  
キーパーソンに聞く

### 利用者を限定しない 「富山型デイサービス」を実践

富山県魚津市にある専正寺の住職・久津谷俊行さんがデイサービス事業を始めたのは、今から11年前。先代の父親から寺を継いで20年余りが過ぎた頃だった。「仏様の教えを学ぶ勉強会などでの交流を通し、お年寄りが暮らしの中でいろんな悩みや不安を持っておられるのを目の当たりにしてね。私は生まれも育ちも魚津ですし、地元のために少しでも力になれないかと考え、介護事業を立ち上げようと決意しました」

デイサービスにもさまざまな形態があるが、同寺が実践しているのは地元出身の看護師・惣万佳代子さんが礎を築いた「富山型デイサービス」。できる限り日常生活を基盤とした介護を心がけており、対象を限定せずに高齢者や障がい者、児童など様々な人たちを受け入れているのが特徴だ。日曜日を除き、朝9時から夕方5時まで毎日20人ほどの利用者が訪れる。「あえて特別なプログラムを組まず、利用者の自主性を最大限に尊重するのが私たちのモットー。食事の手伝いしてもらいますし、元大工の利用者が修繕作業を買って出る、なんてこともしょっちゅう。病人扱いせず同じ目線で接するという意味では、感覚的には大家族に近いものがあると思っています」

お寺がデイサービスを手がけるメリットについて、久津谷さんはこう語る。「月、水、金曜日にはお勤めと法話を行っており、仏様の存在を身近に感じながら、敬虔な気持ちで過ごしていただけることでしょうか。玄関に入ってくるなり手を合わせられる利用者の姿を見ると、私も仏事に携わる人間として身が引き締まる思いです」

同寺からほど近い中古住宅を購入し、リフォームして第2の事業所を開く準備も着々と進んでいる。「介護が必要な方もそうでない方も含め、地域住民の方々がイベントなどで交流を深められる場所にしたいと思っています。一人でも多くの方が笑顔で毎日を過ごせるよう、これからもスタッフ一丸でより良いデイサービスのあり方を追求したいですね」

高齢化社会における寺社の社会貢献を考えるうえにおいても、久津谷さんの今後の動向にますますの注目が集まる。

真宗大谷派 専正寺住職  
宗教法人専正寺 デイサービスまごころ代表

# 久津谷 俊行

1949(昭和24)年、富山県魚津市生まれ。1992(平成4)年に父親の後を継ぎ専正寺の住職に。2002(平成14)年、地元短期大学の事務職を経て、2004(平成16)年、地域へのよりいっそうの貢献を目指して同寺内に「宗教法人専正寺 デイサービスまごころ」を開設。看護師、介護福祉士、ヘルパーなど約20人のスタッフとともに、様々な利用者のケアにあたる多忙な毎日を送っている。



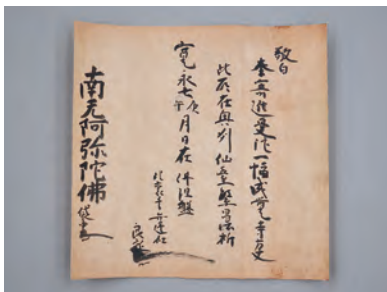
真宗大谷派  
せんしょうじ  
専正寺

〒937-0803  
富山県魚津市本江  
新町9-8  
TEL.0765-23-5980  
<http://toyamagata.com/magokoro/>





浄土門主御親教で修復開眼法要（平成26年5月26日）（上） 修理後本紙全図（右） 今回発見の寄進状（下）



浄土宗 十劫山 大乘院  
成覚寺

〒984-0051  
宮城県仙台市若林区新寺 3-10-12



## 極楽浄土を描いた浄土宗の宗宝 清海曼陀羅

伊達家仙台開府と共に1600（慶長5）年、現在地に建立された成覚寺。開基は福島県伊達郡である。

こちらのお寺が所蔵する「清海曼陀羅」は、当麻、智光とならぶ南都浄土三曼陀羅の一つ。伝存が確認されている10点の中でも室町期に遡る作品は大変珍しく、1923（大正12）年には浄土宗の宗宝にも指定された。

紺の絹地に金銀泥で描かれたこの作品は、阿弥陀如来を中心に多くの諸尊が配されており、周縁に「観無量寿経」の十六観の経文が記されているのが特徴。極楽浄土の世界が細密に表現されている。

貴重なお宝を大切に後世に残すべく、「文化財保護・芸術研究助成財団」などから助成を受け、2009（平成21）年から2年をかけて保存修理。その際、軸木の内部から、1630（寛永7）年に京都から寄進された旨を記した「寄進状」や「清海曼陀羅略縁記」など貴重な資料も発見された。

新調された曼陀羅の軸木には、東日本大震災復興への願いを込めた一文がしたためられている。「東日本大震災物故者諸精霊 抜苦与楽超生浄土」―苦しみを取り除き、安らかなる浄土へ。

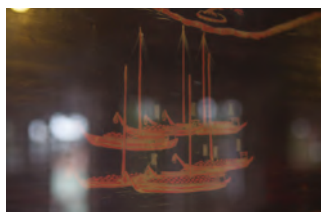


# 奥州石ノ巻図

港の活気を今に伝える県指定有形文化財

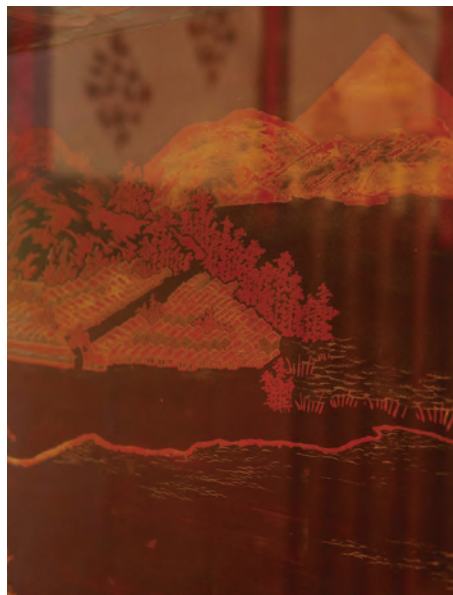


奥州石ノ巻図全体(上) 湾内に入入りする船(右) 金華山(左) 米俵を積んだ船(下)



## はぐろさんとや 羽黒山鳥屋神社

〒986-0831  
宮城県石巻市羽黒町 1-7-1  
TEL.0225-22-1423



黒の漆地に金、銀、朱で彩色され、蒔絵風の技法で描かれた華麗な絵馬。画面の中央には北上川と中瀬が描かれている。河口から港を行き交い停泊している千石船は、山と積まれた米俵ひとつひとつまで描かれている精緻さだ。手前には、門脇地区に立ち並ぶ米蔵と家並や堀、対岸にも米蔵の連なりが描かれ、港の大変な賑わいを感じられる。

延喜式内羽黒山鳥屋神社に奉納された絵馬「奥州石ノ巻図」。この絵馬は、江戸時代後期の1805(文化2)年、石巻中町の若者の集まり(忽中)が、会津若松の蒔絵師に依頼して制作し、奉納したものである。

江戸時代、石巻は仙台藩の江戸廻米制度の基地として栄え、各藩への舟運の要所、江戸文化の東北地方への玄関口として大いに賑わった。その様子は「奥の細道」や「石巻甚句」に登場するが、当時の光景をつぶさに想像するのは、今となってはなかなか難しい。

鳥屋神社は北上川を見下ろす小高い羽黒山の頂にあり、みちひらき、海上安全、大漁成就の守護神として信仰されてきた。「奥州石ノ巻図」に描かれたのは、神社からの眺望をもとにした当時の石巻の活気。そして、港衆の篤い信仰心と感謝の念までも、克明に現代に伝えてくれる。





## 風まかせ 06

野田博明



# 宮廷女官の嫉妬の炎を鎮めた寺は・・・

神代の話が少し続いたので、ここで人間臭い話でもしてみたい。平安朝の摂関政治華やかなりし頃、この小さな島国に世界に類を見ない多くの優れた女流作家、歌人の輩出をみた。そんな

代、彼女たちの日記や物語のなかに石清水八幡宮や石山寺といった名を度々目にした。それから半世紀、この七夕の頃、後宮女たちが詣でたという彼の地を訪ねた。

琵琶湖の南端、伽藍山の麓に建つ石山寺は物語先として代表的な寺院であった。遠出の機会が少なかつた貴族社会で、物語は信仰目的のみならず路次の景

色など道行きそのものを愉しむ気晴らしを兼ねたものでもあった。ただ、そうした点でも十二単の才媛方はやはり異彩を放つのである。

譬えば、夫が新たに通いつめる女への嫉妬の炎を鎮めようと石山寺の観音堂に籠った藤原道綱の母。その著『蜻蛉日記』に間遠くなつた夫を想い、堂内で一晩中泣き明かしたすえに見た夢の内容を記す。それは寺の別に

当に男性の象徴とされる銚子で膝に水をかけられたという艶っぽいというより女の業の深さを感じさせるものである。フロイトも驚くこの霊夢、おおく怖つ！と腰の引けた貴男、気をつけて。

また、冷泉帝の皇子・敦道親王との恋の駆け引きに疲れ切つた和泉式部。逃げるように石山寺に身を隠し参籠している

と、その想い人から手紙が齎される。そこで、「あふみぢは忘れぬめりと」、歌を贈る。わたしのことなど疾うに忘れてはすなわに、逢坂の関を越えてまで便りを届けてくれたのはいったいどんなと、いじらしく拗ねて見せる。これぞ年増女の手練れの技。

この後、数度の交信を経てさつさと都へ戻つた式部。親王から仏の道を途中で抛り投げて「あさましや」と呆れられるや、「今ひとたびのあふことにより」と、今度は、貴方に逢いたくて

くっ」と一気に歌いあげる。この一連の鮮やかな手口、多情奔放の恋の達人たる面目躍如である。イヨツ、和泉屋！

一方で、物心共に豊かとなり生活に倦んだ『更級日記』の筆者・菅原孝標女。少女の頃、「法華経五の巻をとく習え」と夢に見てもほつたらかし、一七、八歳になつても読経もせず物語の世界に耽溺したのは余りに幼すぎたと反省し、現世の御利益や後世の往生を願おうと石山詣でへ向かう。

その道中、逢坂の関で雪に見舞われるや、「昔越えしも冬ぞかし」と三五年前に東国から上京する途次、早く物語をと胸

をとぎめかせたことを思い起し、「年月の過ぎにけるもいとあはれ」と感傷にひたる。こちらら歳を重ねても夢多き穏やかな心映えは変わらぬようで、先のお二人とはおよそ様相が異なる。

しかし、参籠中に「中堂より麝香賜はりぬ。とくかしこへつげよ」と奇妙な夢を見ると、これは慶事の前触れに違いないと一晩中、誦経に励んだとある。夢見る乙女もいずればこんな風に現金な姿になるのだと妙に納得してしまふ飾らぬ女性であった。

「寺は・・・石山」と、あまりにも有名な『枕草子』の一節で





5



6



7

- 1 石清水八幡宮
- 2 仁王像が立つ石山寺の東大門
- 3 国宝に指定されている石山寺本堂・手前の花頭窓が源氏の間
- 4 石山寺本堂の相（あい）の間にある“源氏の間”
- 5 清少納言が剃髪・往生した誓願寺
- 6 誠心院にある和泉式部の墓、宝篋印塔
- 7 蘆山寺の源氏の庭に咲く桔梗と邸宅跡碑

野田博明 (のだ・ひろあき)

昭和26年4月生まれの64歳。昭和50年3月、東京大学卒業と同時に日本興業銀行入行。広報部長・管理部長などを経て、みずほホールディングス監査役などを歴任。平成23年に退任。一般社団法人 全日本社寺観光連盟 常務理事。趣味は神社仏閣巡りを兼ねた旅とグルメ。日本書紀など古代史が大好き。



ある。石山寺を僅か二文字で昇華させたあたりはさすが王朝サロンの方の旗頭、切れ味鋭い清少納言である。

そんなこんな石山詣で。ご本尊の如意輪観音さま、いくら煩惱を打ち砕く法輪を手にしているとはいえ、艶めかしい御仁、また霊場を恋の道具立てに駆使して動じぬ女房、そして乙女心とリアリストの二面性を矛盾なく併せ持つ女人、果ては明晰な理屈で乱切りする女傑など多士済々の才媛にはタジタジといったところではなからうか。

そして最後に控えるのが、王朝サロンの大スター、紫式部。『石山寺縁起絵巻』に、物語の着想を得るため七日間参籠したとある。十五夜の月が琵琶湖に照り映える情景に接し、「今

宵は十五夜なりけり」と不朽の名作『源氏物語』の筆を落とした。石山寺の本堂内に千年を経た今もなお、執筆に使った源氏の間がそのままリザブルされているとは、さすがは日本(書)紀の御局と渾名された大物と感服するしかない。

『紫式部日記』のなかに後宮に伺候する女官たちの品定めの記事がある。譬えば、「若人の中もかたち(器量)よしと思へるは、小大輔、源式部」などと十一人の名を列挙し、褒めそやす。冒頭で欠点は言わぬと断っておきながら、文末にくるとこの容姿端麗な女官たちも「心ばせ(氣立て)」という点ではこれらと違う人がいないとバツサリ。何のことはない、結論で辛辣に赤点をつける紫式部ではある。これを透徹した観察眼と評

するべきか、ただ単に底意地が悪いだけなのか判断は苦しく、難しい。

さらにその人物評はつづき、同僚の和泉式部さえも「けしからぬかた」と腐し、古歌の知識も理論も覚束なく、「まことの歌詠み」ではないときき下ろす。

その極めつけが、かの有名な「清少納言こそ、したり顔にいみじうはべりける人」からはじまる激越な酷評の下りである。「さかしだち(利口ぶって)、「いとたらぬこと多かり」と散々である。そして最後のとどめに、「あだになりぬる人のはて、いかでかはよくはべらぬ」と、浮薄な人の涯など口クなことはないと言って退けるのである。才能への嫉みであろうか、あまりの凄まじさに背筋が凍ったのはわた

ただけではなからう。

式部のいう清少納言の晩年の落魄ぶりは、著名人の暴露話や秘話を集めた鎌倉初期の『古事談』に二話掲載されている。そのひとつに「鬼形の如きの女法師・・・」と変わり果てた鬼相となつてもなお、清少納言が「燕王馬を好みて骨を買ふ事なり」と戦国策の一節を引用し悪態をつく様子が描かれている。

清少納言と紫式部。両人が後宮にあつた時期は重ならぬが、先に名声を博した清少納言が主の中宮定子の死去と共に宮仕えを辞去する。その後の零落ぶりがあざとくも大袈裟に語り継がれたことは、紫式部による酷評と相俟って、漢籍を自在に操る清少納言という希代の才媛が巷間から熱い憧憬を集め、時代の寵児であつたことを逆に証明しているのだと言つてもよい。

千年という時を隔て、紫式部が源氏物語を脱稿した上京区にある邸宅跡には、夏の頃、白砂の庭に紫色の桔梗の花を咲かせる蘆山寺が立つ。また観光客が行き交う新京極通りには清少納言が剃髪し往生をとげたと伝わる誓願寺が残る。その南の誠心院には初代住職であつた和泉式部の宝篋印塔が立ち、心穏やかな時を刻んでいる。

いま、逢坂の関を越え、石山寺のほの暗い堂内に佇む。ここに身を焦がすような嫉妬や仏への直向きな思いなど数多の想念が充溢していると感得したとき、人の一生とはあまりに儂く矮小であると悟らされる。それ故に遠く時空を超えても、その才媛たちの生き様や懊悩はあまりにも身近にあり、全き共感すら覚えてしまふのである。



# 世界へ日本文化を伝えるために

## ―観光立国― 寺社に求められる新たな役割

一般社団法人 全日本社寺観光連盟 理事  
株式会社小西美術工藝社 代表取締役会長兼社長

デービッド・アトキンソン

### 旅の四条件

国内外の観光客にとって、観光の魅力は主に四つの条件に定義されます。それらは「自然、気候、文化、食」です。観光大国になるためには、この四つ全て揃うことが理想であり、ひとつだけを整備すれば良いというわけではありません。観光客の趣味は十人十色で、朝から晩まで常に文化に触れていると肩が凝りますし、毎日何時間も食事をとることはないでしょう。

この四条件を二つ二つ考えることにします。自然には、綺麗な山や美しい海があり、田園風景、溪谷、滝、野花などがあります。当然ですが、多様化されれば、より多趣味の人々が集まりますので、魅力的な素材が多ければ多いほど観光立国に成りえます。次に、気候は温暖

であることが基本ですが、暑いところであればビーチリゾートを、雪が降る山であればスキーリゾートを楽しむことができます。

食事も重要な要素の一つですが、一日三回の美味しい料理だけでは十分な条件とは言えず、食間の楽しみも必要となってきました。最後は文化です。一般的に、遠い国に旅行すると、普段は文化に余り興味がない人でも、直接的に触れる機会が多くなるというデータがあります。文化の奥深い国の場合、ほとんど全ての観光客が一度はその国の文化に触れると言われています。

特に、海外の観光客にとって、日本は様々な面で極めて独特な文化を築いてきたので、日本文化に直接触れたいという衝動に駆られます。

### 日本らしさを伝える歴史や文化の大切さ

しかし、残念ながら現代の日本においては、建築や芸術などの伝統文化や歴史を直に体験したいと思っても、昔ながらの古き良き町並みは減少し、日常生活も大きく変化したため、日本的な要素も一般的に少なくなりました。時代の移り変わりによって、日本古来の伝統的な家屋なども稀有なものになりましたので「日本文化を知りたい、見たい、勉強したい」と思って時間とお金を掛けてはるる日本までやって来ても、現存するものが少なければ、メインになる場所には必然的に神社仏閣など二部のものに限られてしまいます。今や神社や仏閣は、神道や仏教を勉強するだけでなく、それ以外の「日本らしさを求める人」







に対しても幅広い役割を果たす  
必要があります。

神社仏閣には、今でも自然な  
風景や日本庭園が数多く残り、  
そのほとんどが木造建築です。  
神社を見てみると、神社は海外  
には存在しない日本独自の建築  
様式を持ちます。外装、内装  
も諸外国とは違って日本独特の  
ものですし、設えとして置かれ  
ている諸道具やそれらの色彩を  
とつても、十分な刺激を受けま  
す。運が良ければ着物などの和  
服姿の人達と出会えるでしょう  
し、美しい風景の中で、結婚式  
や七五三などを目にする機会も  
あるかもしれません。

### 展示と解説の重要性

これまでの日本の観光は、あ  
る意味修学旅行の延長のような  
もので、一生に一度だけ来て、長  
居することなく、写真を撮って  
次のところに、といったパターン  
が多かった気がします。これか  
らの観光は違うと思います。今  
まで以上に観光客に満足しても  
らうためには、もっと力を入れ  
るべきポイントがあります。

これは、展示と解説です。海  
外においては、日本文化と日本  
史、日本の思想を事前に勉強す  
るための十分な資料がありませ  
ん。外国人観光客は日本の教育  
を受けてきているわけではない  
ので、実際に文化財を見る目が  
養えていません。建物の特徴、  
そこで起きた歴史、内装と外装  
の模様の意味合い、装束と普通  
の着物の違い、宗教的な思想な  
ど、説明をすればするほど魅力  
を感じます。遠国から来た人は、  
当然ながら多大な時間的投資  
をしていますので、「満足のいく  
経験をして国に帰りたい」と思  
うのは当たり前です。ガランと  
した建物に放り込まれるだけで  
何の解説もなければ、その場所  
の魅力は半減し、本来持つ魅力  
はほとんど伝わりません。

当然「その時伝える中身」も  
問われます。簡単に言えば、観  
光は「人」です。人間のガイド、  
人による体験などが求められま  
す。また安易に看板を立てて  
て、薄い内容を多言語に対応す  
るのは失敗の始まりだと感じま  
す。4カ国語で10000字の  
解説を作るよりは、とりあえず  
は2カ国語で20000字の解  
説を作成した方がいいと思いま  
す。

### おわりに

これからの日本経済は、観光  
業が重要な役割を果たすことに  
なります。おそらく、基幹産業  
のトップ3に入るでしょう。そ  
れを実現するには、日本の素晴  
らしい伝統文化や日本の思想が  
中心的な役割を果たします。そ  
れによって、世界中に日本の共  
存共栄の心も一緒に伝われば、  
より大きな影響力も期待できま  
す。



デービッド・アトキンソン

(一社)全日本社寺観光連盟 理事  
1965年イギリス生まれ。オックスフォード大学卒業。  
1990年来日。ソロモンブラザーズ証券会社やゴールド  
マン・サックス証券会社でアナリストとしての勤務を経  
て、2009年、業界の老舗企業として、文化財・歴史的  
建造物、美術工芸品の修理、施工を手掛ける小西  
美術工芸社入社、取締役就任。  
2011年より株式会社小西美術工芸社 代表取締役会長  
兼社長 日本遺産審査委員会 委員

—著書・活動—  
主な著書に『銀行—不良債権からの脱脚』(日本経済  
新聞社、1994年)、『イギリス人アナリスト日本の国宝  
を守る』(講談社α新書、2014年)など。1999年裏  
千家入門、茶名「宗真」。



ご縁をつなぐキッカケは“和の空間”にあり!

# 日本一のポータルサイトを大解剖



<http://wa-qoo.com>

## 和空って?

和空(わくう)は、「伝統文化を体験しよう」をコンセプトに日本全国の宿坊を宗旨・宗派を問わずに掲載するウェブサイト。その登録件数は日本一で、掲載されている情報は各宿坊から提供された“確かな情報”。ユーザーはインターネット上で宿坊を検索・予約が可能で登録や利用は無料となっている。



### 寺社に関する情報発信・告知に利用可

ニュース・コラムのページでは、宿坊だけでなく、寺社にまつわる話題や寺社関連トピックスなども幅広く掲載。



### ユーザーのニーズに合わせた宿坊検索機能

エリアや宿坊のできる体験、イベントなどの項目から該当する宿坊を表示。宿坊初心者にも分かりやすい写真と文章でしっかりと構成。



### 思わず足を運びたくなる企画・特集

単なる宿坊紹介だけでなく、人気の体験の特集、宿坊を中心とした地域の観光、季節性のコンテンツとあわせて訴求し、宿坊の過ごし方をユーザーに提案!



### サイトの掲載・運用費用は無料

このサイトの最大のポイントは宿坊運営者・寺社の費用負担が一切ないという点。一般の人たちに告知したい催しや取り組みがある場合はぜひ検討と問合せを。

【お問合せ先】 一般社団法人 全国寺社観光協会 本部事務局  
TEL.06-6360-9838 FAX.06-6360-9848  
e-mail : info@jisya-kk.jp





情報で寺社界を活性化する

# Webでも 寺社Now

ご存知ですか? 寺社を未来に残していくために、寺社文化振興に役立つ情報発信を行う寺社Nowの記事や情報をWebでご覧いただくことができます!

情報誌と連動するWeb版「寺社Now」では、Web版限定記事やコラム、誌面には載せきれなかった情報などを掲載しています。

情報誌では難しい、より一層リアルタイムに近い“寺社のいま”をお届けしています。

**アンケート実施中! ~ Web版寺社Now ~**  
**情報誌版・Web版「寺社Now」のご意見・ご感想をお寄せください!**

Web版「寺社Now」では、情報誌版・Web版「寺社Now」についてのアンケートを実施中です。

- 読んでよかった記事や、寺社運営の参考になった情報
- こんな記事や情報を載せて欲しい
- 今、こんなイベントを企画しているので、寺社Nowでぜひ紹介して欲しい
- 情報誌版のバックナンバーが欲しい

など、いろいろなお意見やご感想、ご希望をぜひお寄せください。  
 詳しくは Web版「寺社Now」をご覧ください。

<http://jisya-now.com> もしくは

次号は  
11月発行の  
予定です。

**監修**  
一般社団法人 全日本寺観光連盟

**発行人**  
一般社団法人 全国寺観光協会

**編集・制作協力**  
株式会社エルネット

**発行所**  
一般社団法人 全国寺観光協会  
(事務局)  
〒530-0044  
大阪府大阪市北区東天満1丁目11番13号  
AXIS 南森ビル1103号  
Tel:06-6360-9838 Fax:06-6360-9848

寺社NOW 9月号  
第1巻第6号 平成27年9月発行

本誌の表紙、記事、写真、イラストはすべて著作権法で保護されています。  
 本誌の許諾なしに複製(コピー)したり、印刷物やインターネットのWEBサイト、メール等に転載したりすることは違法となります。

## バックナンバー

「寺社Now」は隔月発行、全国の神社・寺院に無償でお送りしています。

 <p><b>創刊号</b></p> <p>◆インタビュー 自民党 観光立国調査会 会長 山本幸三 全日本仏教青年会 理事長 伊東政浩</p>	 <p><b>vol.2</b></p> <p>◆巻頭特集 寺社の活性化に役立つ 坐禅のススメ</p> <p>◆特別企画 資格で世界と繋がる SNS Instagram</p>	 <p><b>vol.3</b></p> <p>◆巻頭特集 世界も注目 宿坊の魅力</p> <p>◆インタビュー 国土交通省観光庁長官 久保成人</p>
 <p><b>vol.4</b></p> <p>◆巻頭特集 今注目の寺観光</p> <p>◆インタビュー 道明寺天満宮 宮司 南坊城光興 高台寺執務長・VISIT JAPAN 大使 後藤典生</p>	 <p><b>vol.5</b></p> <p>◆巻頭特集 超高齢化社会を 寺社が救う</p> <p>◆インタビュー 一畑薬師 管長 飯塚大幸</p>	

本誌の記事に関する  
お問合せは  
右記にお寄せください。

お問  
合せ  
先

一般社団法人 全国寺観光協会 本部事務局  
 〒530-0044 大阪市北区東天満 1-11-13 11F  
 TEL : 06-6360-9838 FAX : 06-6360-9848  
 e-mail : info@jisya-kk.jp



# トレンドNow

今話題のトレンドの波は寺社界にもジワジワ押し寄せています！

トレンド  
発信



今回のテーマは「食」。18時食事、21時完全消灯、翌朝3時に坐禅、という規則正しい生活の中で“開発”が行われる。



参加者や審査員が最後に集合。禅の価値観を各チームが意識し食の無駄をなくすアイデアが続出した。

## 禅とITがコラボレート 歴史ある禅寺で「ハッカソン」

「ハッカソン」とは、主にソフトウェアのエンジニアリングを指すハックとマラソンを組み合わせた米IT業界発祥の造語で、複数のチームが制限時間内でプログラム開発などを行い、技能やアイデアを競い合うイベントのこと。近年では、ITジャンルに限らず、多くの企業が新たな科学反応を生み出すきっかけとして「ハッカソン」を導入し、その名を冠した様々なイベントを行っている。

そんな中、思考力・集中力を高める「禅」と「ハッカソン」を組み合わせた興味深いイベント「ZenHack(禅ハック)」が行われた。開催場所は、禅発祥のお寺であり国宝や重要文化財を数多く有する鎌倉の建長寺。“禅とITで世界の問題に挑む”という壮大なテーマを掲げ、参加者全員が坐禅や規則正しい宿坊での生活を通じて「シンプルな思考」と「集中力」を研ぎ澄まし、1泊2日泊まり込みでハッカソンにのぞんだ。すでに3度行われ、非日常の中に身を置き「禅」を体感しながら自分と向き合うことで、思いもよらないアイデア・成果を生み出している。

世界トップのIT企業も取り入れる禅の思想。日本にしかできない「ZenHack」は、世界に向けた研修や講座の新たな試みとしても検討できるだろう。

## 「踊躍念仏」を伝承する蓮華寺が ダンサーを支援する「踊躍賞」を創設

近年、TV番組をはじめ、音楽や映画などの様々なシーンにおいて、ダンスがエンターテインメントの主流になっていると言っても過言ではない。2012年には中学校でダンスが必須科目化されるなど、さらなる普及が進む一方で、風紀を乱すとして法律で規制される動きもある。

このようにダンスが日本のカルチャーのひとつとしての重要視される中、念仏で救われる喜びを踊りで体現する「踊躍念仏」という無形文化財を伝承してきた滋賀県の蓮華寺が「踊躍賞」を創設、あらゆるスタイルのダンサーたちを募集している。審査基準は「聖なるものに向かって踊っているか」で、聖なるものと踊りをもう一度結びつけようとの想いが込められ、ただひたすら命をかけて踊るダンサーを応援したいとの理念が掲げられている。応募は動画投稿サイト「YouTube」に3分以内のダンス動画をアップし、そのURLを蓮華寺のサイト (<http://banba-renceji.com/>) から送信。締め切りは11月下旬で、受賞者は賞金20万円と、蓮華寺の本堂でダンス奉納を披露することとなる。

歴史ある「踊躍念仏」に、ダンス、ソーシャルメディア「YouTube」の活用と、社会とのつながりを深める手法として、興味深い試みといえるだろう。



滋賀県米原市にある蓮華寺。約1400年前に聖徳太子によって開かれ、一向聖人によって再建されたお寺である。



蛍光灯のLED化は通常、工事が必要です！



万能直管LEDライトなら、工事は不要です！



工事  
不要

どんな蛍光灯もこれ1本で対応<sup>\*1</sup>

インバータ方式 / グロー方式 / ラビッド方式 / AC電源直結方式<sup>\*3</sup>

## 万能直管LEDライト

消費電力

約  $\frac{1}{2}$ <sup>\*2</sup>

切れた蛍光灯を取替える要領でこれに替えると“今すぐ節電”が始まります。



\*1. 対応器具であっても一部点灯しない場合があります。 \*2. ご使用になる照明器具により消費電力が変わります。詳しくはホームページの「消費電力比較表」でご確認ください。  
\*3. AC電源を直結するためには、電気工事の有資格者による配線工事が必要です。

ご注文・価格については

ホットライン

0120-18-6321

[ホームページアドレス] [www.m-system.co.jp](http://www.m-system.co.jp)

[ホットラインEメールアドレス] [hotline@m-system.co.jp](mailto:hotline@m-system.co.jp)

株式会社 エム・システム技研

本社・カスタマセンター 〒557-0063 大阪市西成区南津守5丁目2番55号 06-6659-8200





# 挑戦の 数だけ、 保険が ある。

保険は、冒険から生まれた。  
大航海という挑戦を助けるために、  
勇気をつくるために、  
保険は生まれた。

さあ、挑戦しよう。  
人は何かを始めることで前へ進み、  
世界は新しく変わってゆく。  
不安も、きっとあるだろう。  
でもそれは、分かち合うことで軽くなる。

世の中には2種類の人がいる。  
挑戦する人、しない人。  
充実した人生を送るのは、  
どちらの人だろう。  
人から愛され尊敬されるのは、  
どちらの人だろう。  
世の中を変えていくのは、  
どちらの人だろう。

私たちはすべての挑戦を応援します。

To Be a Good Company

東京海上日動



JOCゴールドパートナー(損害保険)